

## 令和元年度 第1回仙台市都市計画協議会 議事概要

日 時 令和元年7月23日(火) 13:30~15:00

会 場 仙台市役所2階 第1委員会室

議 題 仙台市都市計画マスタープランの策定について  
【現行仙台市都市計画マスタープランの振り返り】

配付資料 資料1 都市計画マスタープランの策定について  
【現行仙台市都市計画マスタープランの振り返り】

### 【主な意見等】

- ・市街化区域の人口が増えている一方で、市街化区域以外では人口が減少している。市街化調整区域に建築物が新規に建てられないということは問題があるのではないかと。郊外の地域の活性化についても議論していかなければならない。
- ・人口推移の資料について、「市街化調整区域」と「都市計画区域外」を分けて考えた方がよい。規制があるから人口が減っているのか、または規制がなくても減るのかというところについては区別ができていないことが多く、人口だけではなくて世帯数や年齢層も見ないといけない。
- ・計画を策定し、この10年間である程度施策が実現した点については評価できるのではないかと。次期マスタープランでは、郊外区域の団地等をどうやって循環させるかというようなことを議論すべき。
- ・都心居住の推進については検討が必要である。
- ・市民協働について、市民側から市へ訴えかけるだけでなく、市の方からも訴えかけるようなやりとりを行ってほしい。
- ・高齢者の単身世帯が増加している団地が散見されているため、郊外の団地等の活性化についてぜひ盛り込んでほしい。